

まつもと じゅん 中区・磯子区・金沢区  
**松本純** まちかど  
政治瓦版



令和3年1月1日号  
発行  
かながわ  
1区支部  
発行責任者  
平木 茂  
1月号  
2021年  
No.217

松本純ホームページ 毎日更新中! <https://jun.or.jp/> ▶ 検索キーワード「松本純」

松本純がいま、  
考えていること『**日本社会の処方箋 20年後の安心のために**』

**松本純の初の著作!** 令和2(2020)年12月21日、徳間書店より全国発売

激変するコロナ時代の医療改革、  
そして日本の医療と社会構造を問いかけます

昨年12月21日、松本純の初の著作『日本社会の処方箋 20年後の安心のために』が徳間書店から全国発売されました。

本書は、薬と医学の歴史に始まり、戦後の社会保障、国民皆保険や介護保険の仕組みと歴史、そして、「人生100年時代」に合わせた「全世代型社会保障」の在り方まで、徹底的に論じた一冊です。

本書の出版にあたり、学生時代からの親友である北里大学客員教授・小曾戸洋先生、厚生省OBで、医療保険制度の改革や医薬品の流通・価格問題、介護保険のシステムづくりに深くかかわった国際医療福祉大学大学院客員教授の和田勝先生にお力添えもいただきました。

さらに、公益社団法人日本薬剤師会の山本信夫会長からのこれからの20年のための薬剤師の在り方に関するご提言もいただき解決策も模索しています。

『日本社会の処方箋 20年後の安心のために』

目次

- 第1章 日本の医療文化が花開くまで
- 第2章 近代日本の薬学の成り立ち
- 第3章 国民皆保険制度の誕生と変革、現状
- 第4章 激変するコロナ時代の医療改革
- 第5章 問われる日本の医療と社会構造
- 第6章 日本社会の処方箋

全国有名書店、お近くの書店、及びインターネット書店でも販売中です。ぜひ、ご一読いただければ幸いです。定価2000円(税別)となっています。



医療・創薬・保険制度の歴史から、  
コロナ対応、「2025年・2040年問題」まで、  
日本の医療・社会保障が直面している  
難題と解決への道を示す!

『日本社会の処方箋 20年後の安心のために』

**松本純** 著 協力 小曾戸洋 和田勝

2020年12月21日 全国発売 (徳間書店)

四六判ソフトカバー 264ページ

定価2000円+税



松本純です。LINE公式アカウントを開設しました。左のQRコードから今直ぐお友だち登録をお願いいたします。随時、最新情報をお送りしておりますので、ご覧いただければと思います。

いま地域で  
(人・まち・出来事)

お弁当で元気なまちづくり

石川町一丁目町内会 婦人部長 **栗林美茂さん** (中区)



町内会と婦人部の皆さん (左から3人目が栗林婦人部長)

JR石川町駅南口から元町商店街方面へ向かう川沿いの風情のある一帯、そこが石川町一丁目です。その通りは、元町、山手、中華街などの横浜主要の観光スポットの入口として活気に溢れています。ところが、この地域が直面するのは、高齢の単身世帯が増加する現状。十数年前より地域の婦人部長として、町内会活動を続けてきた栗林美茂さんは、配食事業開始の際、家にひきこもりがちの高齢者たちの姿を目の当たりにするようになりました。以来、町内会長や老人会と婦人部が連携し、対策に乗り出しました。お弁当配達時に高齢者への健康状態や安否確認を行うと共に、「食育」を学びながら栄養バランスに配慮したお弁当づくりへとその活動は発展しました。「**食事は生活に欠かせません。その食事を通して、孤独感のない元気な街づくりに役に立ちたい**」と栗林さんは話します。現在14名の婦人部メンバーたちのモットーは、地域に貢献すること。将来の夢は、地域の一人暮らし高齢者を対象に、食品一般の配達や町内会館での会食サービスの定期開催。「そのためにも若い世代へ参加を呼びかけ、地域の助け合いと見守り体制を確立していきたいですね」と、栗林さんは優しいまなざしでその意欲を話してくださいました。※石川町一丁目のお弁当 (500円) 販売配達は、毎週水曜10時30分頃から12時30分頃まで [問合せ] 石川町町内会館 tel. 045-777-1602

[2020年12月]

松本議員の活動記録

- 1日 ● 国会対策正副委員長打合せ
  - 自由民主党薬剤師問題議員懇談会世話人会
  - 厚生労働省説明/医療機関への支援について
  - 自由民主党薬剤師問題議員懇談会総会
- 2日 ● 薬剤師首長・地方議員意見交換会
- 3日 ● 全与野党国会委員長会談
  - 厚生労働省説明/2021年度薬価改定等について
- 4日 ● 国家基本政策委員会
- 本会議/会期末に関する手続き
- 国税庁説明/令和3年度定員要求の概要について
- 財務省説明/予算等について
- 8日 ● 自民党役員連絡会
  - 自民党総務会
  - 清水康弘・前ギリシャ大使挨拶
  - 防衛省説明/イージス・アショアの代替案等
- 9日 ● 財務省説明/薬価改定について



11/18 花純会 ● 松本純地域女性後援会の例会で松本純事務所から松本純代議士の活動報告と国会での法案審議などの説明後、町内会活動や、感染予防対策について皆さんの熱心な議論がかわされました。



11/28 磯子仲良し会 ● 11月末の厳しい寒さの中、仲良し会の皆さんと美味しいお料理とお酒で楽しく過ごしました。この頃、再び広がってきた新型コロナウイルス感染症と健康の話題で盛り上がりしました。



12/3 日本薬剤師連盟面談 ● 日本薬剤師連盟山本信夫会長と岩本研幹幹事長、神谷政幸副会長が議員会館の松本純事務所にお見えになり、薬剤師・薬局、薬価等の状況説明と要請を受けました。



12/8 金沢土木建築組合 ● 木村久仁夫組合長、安齋史人事務長、神奈川県建設労働組合連合会の家子寿書記次長から、国民健康保険保険料減免や建設国保の育成・強化を求める要請を受けました。

永田町日記

73.6兆円の追加経済対策 決定される

国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策

12月8日の臨時閣議で、「令和2年度第3次補正予算案」と「令和3年度当初予算案」を裏付けとする事業規模 73.6兆円の追加経済対策「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」を決定しました。

これはコロナにより経済が落ち込む中で、医療提供体制を維持し、経済と雇用を守るための総合的な施策集であり、GDPの下支えと押し上げ効果は3.6%程度と試算されています。政府と与党が一体となり、皆様の生活を支えてゆくための政策づくりを進めてゆきます。

実質GDP換算の経済効果

3.6%程度

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金  
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 等

ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現

カーボンニュートラルに向けた革新的な技術開発支援基金  
事業再構築補助金  
GoToキャンペーン  
雇用調整助成金の特例措置等の延長・見直し 等

防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

防災、減災、国土強靱化  
災害復旧等事業等 等

(参考)  
これまでの新型コロナウイルス感染症  
関連の経済財政政策と経済効果

総合経済対策 (令和2年度以降発現分)	1.1%程度
令和2年度第1次補正予算等	3.3%程度
令和2年度第2次補正予算	2.0%程度

※現時点で使用決定されていない新型コロナウイルス感染症対策予備費等は除く